



中里高校新聞

発行:青森県立中里高等学校
住所:青森県北津軽郡中泊町
大字高根字小金石567
電話:0173-58-3149

全校奉仕活動 サルビア植栽 町にうるおいを



令和二年五月二十五日(月)、中里高校全生徒二七名と学校職員は、中泊町特産物直売所「ピュア」にほど近い、「うるおい広場」花壇一五五〇㎡に、サルビア約五〇〇〇本を植える奉仕活動を行った。



晴天だった昨年とは違ってかわり、灰色の雲が低く垂れ込め、ヤマセの吹きつける肌寒い中での作業となった。

最初は動きの鈍かった生徒たちだったが、管理団体である福浦コスモス会の方たちのサポートを受けてすぐにコツをつかみ、次々と苗を植え付けていった。一時間余りで、花壇はサルビアでいっぱいになった。



福浦コスモス会代表の竹内恭一氏は、「二十年以上にわたってここに花を植える活動をしているが、地元の高校生が参加してくれて嬉しい」と述

べた。三一HRの北島妃愛(ひなり)さんは、「植えたサルビアは、自分たちが地域に関わった証。卒業した来年も活動に参加したい気持ち」と語った。



生徒玄関の生け花



生徒玄関に飾られている生け花。五月一八日からは、黄色いソケイに赤いカーネーション、大きなモンステラの葉によつ

て、鳥が羽を広げたようなフォルムの見事な生け花が飾られている。定期的に装いを新たにしている生け花だが、これが誰によって生けられているかご存じだろうか。



中泊町更生保護女性会のみなさん

実は、中泊町更生保護女性会の方々が、毎月、ボランティアで生けてくださっているのである。

「高校の玄関にある洗いの水は井戸水。この水を使うと、花の持ちが普通の水道水を使うのとは全然違うんです」と女性会の方は語る。

このような形で「地域の子」である中里高生を温かく見守り、応援して下さっている方がいることを知ってほしい。

熟練の技

体育祭前の校庭整備



手前が野上技能主事。後方に小山内技能主事

広大なグラウンドの芝の手入れは、野上聖人・小山内大雅の両技能主事によってなされている。芝刈りカートで何回もグラウンドを周回し、整

然と芝を刈り込んでいた二人の姿に気づいた人もいるかと思うが、これは根気のいる仕事だ。

カートは見た目の格好良さとは裏腹に、振動が激しく、長時間乗っていると「腰に来る」。こうした地道な仕事により、私たちの学校生活が支えられている。

美しく整備されたグラウンドで催される体育祭は、六月一九日(金)。

校内に流れる音楽 「音楽集会」に向けて昼の放送

「皆さんこんにちは。昼の放送の時間です」アナウンスの主は放送委員長で三ーHR葛西悠翔君だ。放送用マイクの前に座った葛西君は実に落ち着いたものである。五月一日(月)から毎日、SMA Pのヒット曲「世界に一つだけの花」が昼休みの校内に流れている。

CDのセットを担当しているのは、同じく三ーHR成田悠大君だ。こちらも機材の扱いは手慣れたものである。昨年は成田君がアナウンスの担当をしていたという。

二曲目は生徒からのリクエストに応え、日替わりで曲が変わる。初日はHey! Say! Jumpの「ウィークエンダー」、二日目はback numberの「HAPPY BIRTHDAY」、三日目は

山崎はるかの「Moon and Mermaid」だった。葛西君は「みんなにいろんな曲を知ってほしい、楽しんでほしい」という。

放送委員会の指導に当たっている太田有美先生は、「二人ともよくやっています」と葛西君、成田君に信頼を寄せている。



マイクに向かう葛西君。手前が成田君

「音楽集会」で歌いたい曲のアンケートをとり、一番多かったのが、一曲目に流れている

「世界に一つだけの花」だった。恥ずかしがり屋で、大きな声を出して主張するのが苦手な中里高生。声を出さずきっかけと高橋道尊先生の発案で昨年から「音楽集会」は始まった。

全校生徒が一つの大きな輪を作り、声を合わせて歌う体験を通して「声が出るようになった」「成長した」と葛西君、成田君は話す。

「みんなで」歌うからこそ、声を出す恥ずかしさも克服できる。同世代の集団が持つ教育力の大きさには驚かされる。自分たちの成長を実感できる「音楽集会」は、貴重な学びの場だ。

今年最初の「音楽集会」は六月四日(木)の予定。新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、体育館の窓・扉を開放し、生徒間の距離を十分にとつての実施となる。

コロナ対策 継続中

五月二十五日(月)、緊急事態宣言が続いていた首都圏と北海道でも宣言が解除された。しかし、新型コロナウイルスが無くならなかったわけではない。中里高校では、マスク、手洗い、消毒、そして「三密」回避等の感染防止策をこれからも継続していく。



清掃時には、生徒がよく手を触れる箇所を中心に消毒を行っている

中間考査

六月一日(月)から三日間の日程で中間考査が実施される。

月 日 曜	6月1日(月)			6月2日(火)			6月3日(水)		
	1	2	3	1	2	3	1	2	3
2 学年 I 類型	自習	生物基礎	現代文B	自習	世界史A	化学基礎	自習	コミュニケーション英語Ⅱ	数学Ⅱ
2 学年 II 類型	英語表現Ⅰ		現代文B	数学A	世界史B		古典B	コミュニケーション英語Ⅱ	数学Ⅱ
3 学年 I 類型	英語表現Ⅰ	日本史A	現代文B	数学一般	自習	理科一般	自習	コミュニケーション英語Ⅱ	数学Ⅱ
3 学年 II 類型	英語表現Ⅰ	日本史A	現代文B	数学B	世界史B	生物	古典B	コミュニケーション英語Ⅱ	数学Ⅱ

六月の予定

- 一日(月)～三日(水) 中間考査
- 七日(日) 危険物取扱者講習
- 一〇日(水) 常識テスト①
- 一二日(金) 学びの基礎診断
- 一三日(土) 漢字能力検定
- 一六日(火) 危険物取扱者試験
- 一七日(水) 常識テスト②
- 一八日(木) 火曜日の授業
- 一九日(金) 体育祭準備(午後)
- 二〇日(土) 体育祭
- 二一日(日) 一声運動
- 二四日(水) 常識テスト③
- 二五日(木) 交通安全教室
- 二六日(金) 授業料等口座振替日
- 二七日(土)・二八日(日) 進研模試